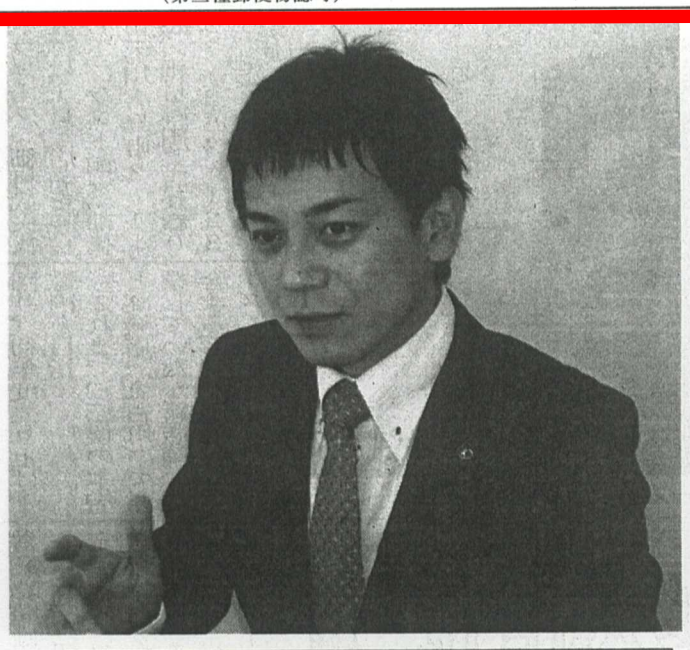
（第三種郵便物認可）
日第三種郵便物認可）
ぐんま経済新聞
発行所　群馬経済新聞社
本　社　（郵便番号371-0855）
前橋市問屋町1-1-1NF2ビル
電話代表 (027)252-7700
FAX (027)251-8218

「ものづくりの街・高崎」へ

高崎青年経営者協議会
第54代理事長・石関成彦さん



任意団体でありながら、半世紀以上の歴史を持ち、精力的な活動で知られる高崎青年経営者協議会の第54代理事長に今年4月就任した石関成彦（石関プレシジョン取締役）さん。東日本大震災による急激な景況感の悪化など、多難な時代にバトンを受け取ったが、「日本にものづくり残そう！」をテーマに掲げ、10月には「ものづくりネットワークサミット」の開催を計画するなど、新たな事業に取り組む。協議会の概要、今後の方針について聞いた。（塚越吉洋）

―協議会の概要、活動について。

石関　市内のものづくり企業を中心とした若手経営者81人で組織しています。経済・情報、経営・技術、文化・社会部会の勉強会を中心に月2回程度の事業を開催するなど、交流、情報交換の場として機能しています。

こうした活動を任意団体で独自に実践し続けている協議会は全国的にも珍しく、地域の製造業者間の団結力を強固なものにしていると思います。

―震災による経済の悪化など、厳しい門出となったが。

石関　確かに大きな試練を受けてはいますが、60年前の敗戦では東日本だけでなく日本全体が壊滅状態。そんな何もない中でも先人たちは、我々次世代のためにリスクを選び、創造を続け、新しい道を切り開いてきました。

「高崎青経」もそんな戦後復興の中、わずか18人で発足。その後の繁栄に導いてもらいましたが、現在、製造業は重大な危機を迎えています。新興国との価格競争や生産の海外移転、技術は消費される一方で、私たちは自信を失うとともに、将来に対する不安が蔓延し、活力を奪っています。

ただ、先人たちがそうしてきたように私たちも次世代のために、この試練を克服していかなければなりません。

―青経の新しい戦略として①技術の対外的PR②ものづくりネットワークサミットの開催③高崎ものづくりブランディングの3点を掲げている。

石関　高崎はもともと、ものづくりが盛んな地域ですが、東毛地区のように屋台骨となる大企業が少ないため、系列がなく、特徴を打ち出しにくい。

これを何とか、ブランディングし、「ものづくりの街・高崎」を対外に発信していければと考えています。

これを具現化するために今年度、「ものづくりブランディング創造会議」を創設しました。メンバーは5人で「100年後のものづくりを展望する」をテーマに、我々が、どう歩んでいけばいいかを模索し、来年3月までにまとめられればと思います。

また、ものづくりサミットもブランディングを考えていく上で、欠かせません。

実は2年前に、第1回を開催し、こうしたブランディングに成功している京都府の「京都試作ネット」、新潟県燕三条市の「磨き屋シンジケート」の関係者らを招き、講演してもらい、非常に参考になりました。

今年どういった形での開催になるかは現在詰めている段階ですが、高崎ものづくりブランドの確立につながるものになればと考えています。

石関成彦（いしぜきなるひこ）氏　石関プレシジョン（高崎市箕郷町）取締役企画室長。71年生まれ。米アカデミー・オブ・アート大卒。

製造・ソフト

製造業向け節電セミナー
17日、前橋商議所で

県商政課と県産業支援機構（前橋市大渡町）は17日、前橋商工会議所（前橋市日吉町）で製造業向け節電対策セミナー「今すぐ実践！事例に学ぶ効果的な節電対策」を開く。

講師は東京都地球環境温暖化防止推進センター・技術専門員の常慶隆一氏。節電による企業メリットなどはもちろん、製造業に欠かせないコンプレッサーやボイラー、めっき装置、ファンなどに関する節電対策を紹介する。

参加無料で定員100人。時間は午後1時30分から同3時。県ホームページからの申し込みも可能。詳しい問い合わせは☎027～226～3336へ。

工業製品の放射線測定
開始から40日間で103検体
「思っていたよりは少ない」

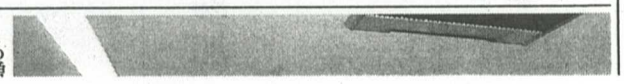
福島第一原発事故による風評被害を未然に防ごうと、4月22日から、群馬産業支援センター（高崎市）、金属製品、プラスチック製品、日本の放射線に不安を感じているようだ。

同センターおよび繊維工業試験場は今後も継続して

：英語版、日本語版、どちらか選択できる

共同開発商品など好調で過去最高売上
ハルナグループ3月期
4月以降もミネラル水好調

飲料メーカーのハルナビバレッジ（高崎市栄町、青木麻生社長）を母体とするハルナグループは11日、原地所第2ビルで2011年3月期の決算発表会を開いた。昨年の記録的な猛暑に加え、近年、力を入れている共同開発商品が大幅に伸びるなど売り上げ、営業利益ともに過去最高となった。販売数量は前期比21・3％増57ケは同11400ケを示92・00万94・確保し好調月以降販売増製品、増加に大きく全体に度31％



震災対応、出張相
県 桐生、高崎で

県は6月14日に桐生、6月27日に高崎の各会場で「がんばろう群馬！中小企業ワンストップセンター出張相談会&節電対策セミナー」を開催する。

ワンストップセンターは、震災を起因とするあらゆる相談（資金繰り、雇用調整助成金など）に、対応していこうと県産業

桐生議所崎会場（高崎ており談会のミナー3時）時間5時きては、